

# 旋回規制・衝突防止装置 J-18N

## クレーンの安全作業に貢献します！ 現場敷地外への上空侵犯防止！

### 概要

本製品(J-18N)は、  
 建築・土木工事等に使用される起伏式ジブクレーンの作業範囲を規制することにより  
 クレーン運転時の操作ミス等による作業範囲外への侵入を防止して  
 クレーン作業を安全に行うことを目的として開発しました。  
 尚、使用クレーンが複数台ある場合には  
 クレーン同士の衝突を防止する機能も搭載しております。  
 \*本製品(J-18N)はあくまでも安全装置です、クレーン操作時は十分に注意して下さい。

☆旋回角検出器の取付が簡単!  
 旋回台の手摺りに取付  
 取付ブラケット不要

☆規制域は複雑形状、複数(18箇所迄)入力可能  
 タッチパネルで簡単入力!



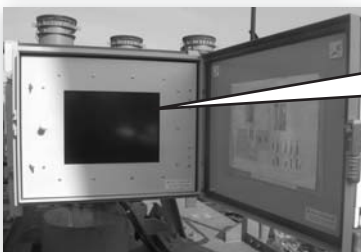
旋回センサー 1個  
 \*使用クレーンの旋回台の外側に張出して取付ける



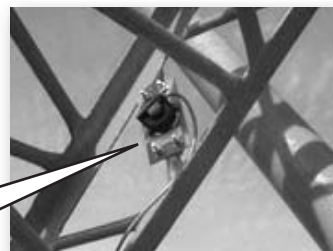
J-18N 1台  
 \*使用クレーン旋回台に取付けて  
 タッチパネルにて入力する



パトライト 1個  
 \*使用クレーン旋回台  
 前方に取付ける  
 (クレーン操作時に  
 下から見える位置)



起伏センサー 1個  
 \*使用クレーンのフットジブの  
 内側に取付ける



### 機能

#### 旋回規制機能

使用クレーンに、旋回及びブーム伏動作が2速度以上ある場合は、  
 クレーンのジブ先端が、設定された規制区域に接近(2~4.5m)すれば  
 まず、規制区域方向への旋回及びブーム伏動作の速度制御を行い、低速運転となります。  
 この時、クレーン旋回台前側に設置されたパトライトの黄色灯が回転して警報音(断続音)が鳴ります。  
 その後、クレーンのジブ先端が、設定された規制区域に到達すれば  
 規制区域方向への旋回及びブーム伏動作を停止させます。  
 この時、クレーン旋回台前側に設置されたパトライトの赤色灯が回転して警報音(連続音)が鳴ります。

#### 衝突防止機能

尚、使用クレーンが複数台ある場合に衝突防止機能を設定すると、  
 クレーン同士が約8mまで接近すれば  
 各クレーンの衝突方向への旋回及びブーム伏動作が低速運転となります。  
 この時、黄色灯が回転して警報音(断続音)が鳴ります。  
 その後、さらにクレーン同士が約5mまで接近すれば  
 各クレーンの衝突方向への旋回及びブーム伏動作を停止させます。  
 この時、赤色灯が回転して警報音(連続音)が鳴ります。